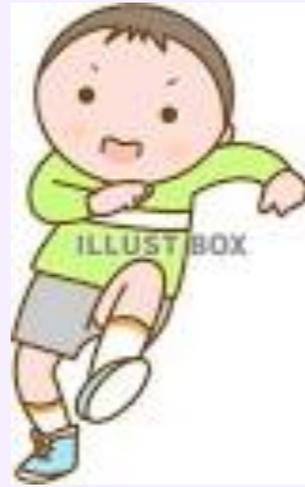


道徳指導法 その1

<https://ouaharoprof.xsrv.jp/info5>

小山久子です。よろしくお願ひします。

A君



教師歴・48年目

小学校音楽専科・小学校担任・
小学校教頭、教育委員会、
校長(公立・私立)
大阪芸大8年目

(過去)学校現場で様々な子ども・
保護者・先生方との心に残る出会い
(現在)教育現場で先生方と
子どもを「見取る」ということについて
研究を継続＝「生きがい(やりがい)」

判断の基準は「子ども」。
教育に対する熱い思いは継続したい。

大好き
”お好み焼き”



道徳指導法

一通りではない、
ものの見方・感じ方・考え方を表出し、
異なるものに触れながら、
自らの思考を内省し、
ブラッシュアップする。

一通りではないことを受けとめる。

自己紹介

『質問ジャンケン』
しま～す。

- 1 班にわかれます。
最初に、名前だけ交換。
- 2 その後、ジャンケンします。
- 3 負けた人に他の誰かがすすんで質問します。
- 4 終わったら、ジャンケンします。(くりかえし)
※同じ人が負けてばかりなら誰か
かわって質問を受けてください。

質問例

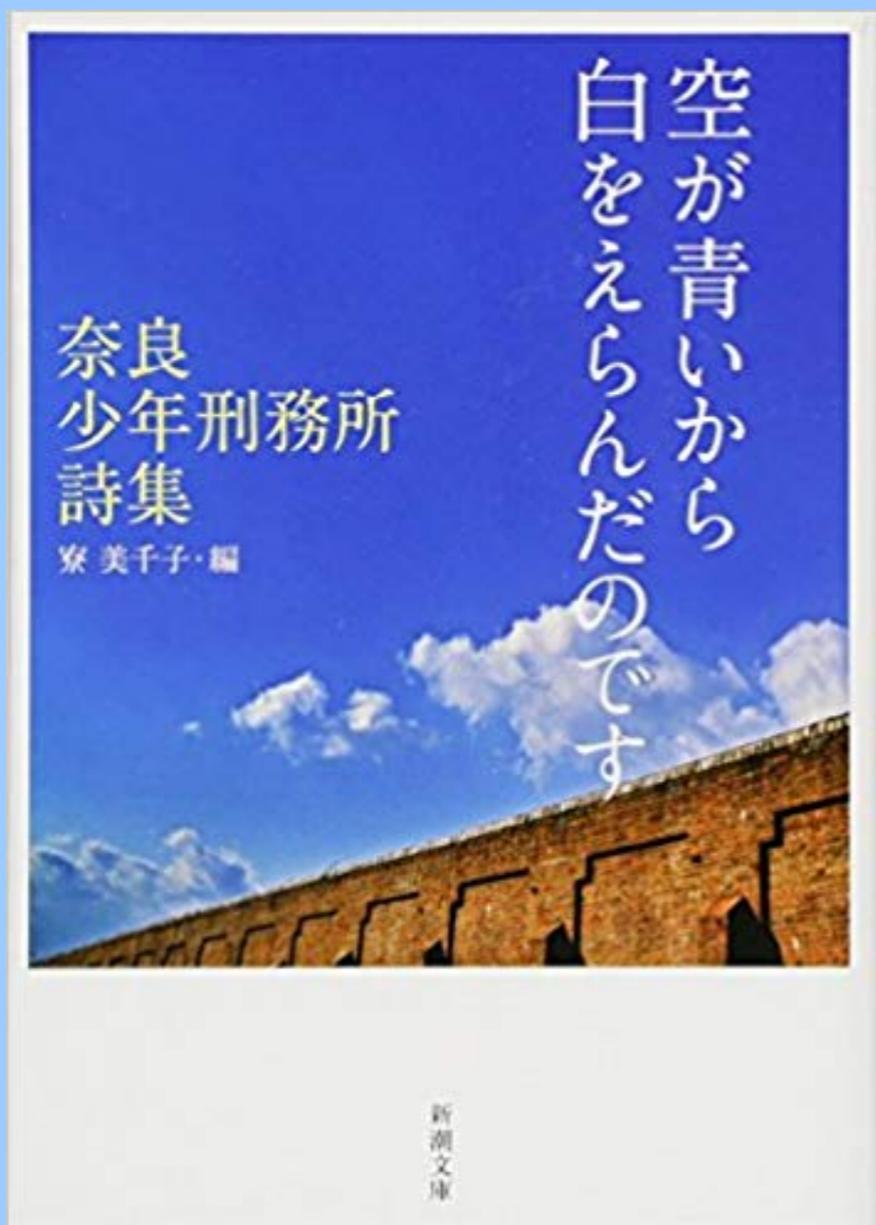
大学でどんなこと学びたい、学んでいる？
好きな食べ物？ 今、興味あること？
朝、何食べた？



「くも」

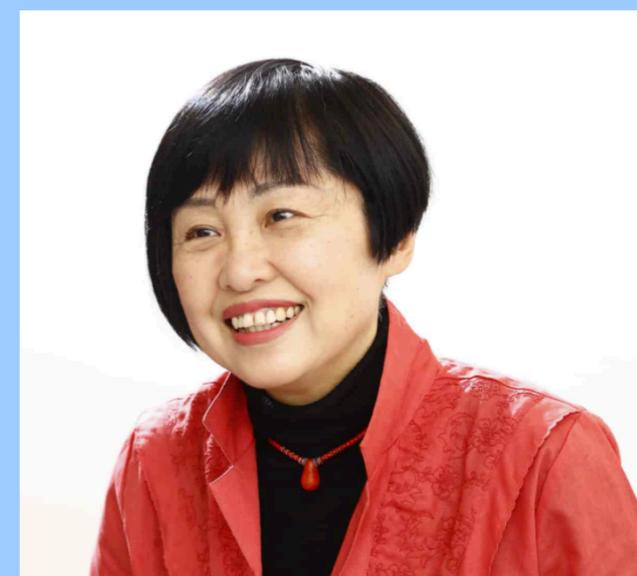
空が青いから白をえらんだのです

受刑者からあふれでたのは、
「やさしさ」だった。



奈良少年刑務所 受刑者
寮 美千子 指導
(童話作家)

子ども観
授業観
教育観

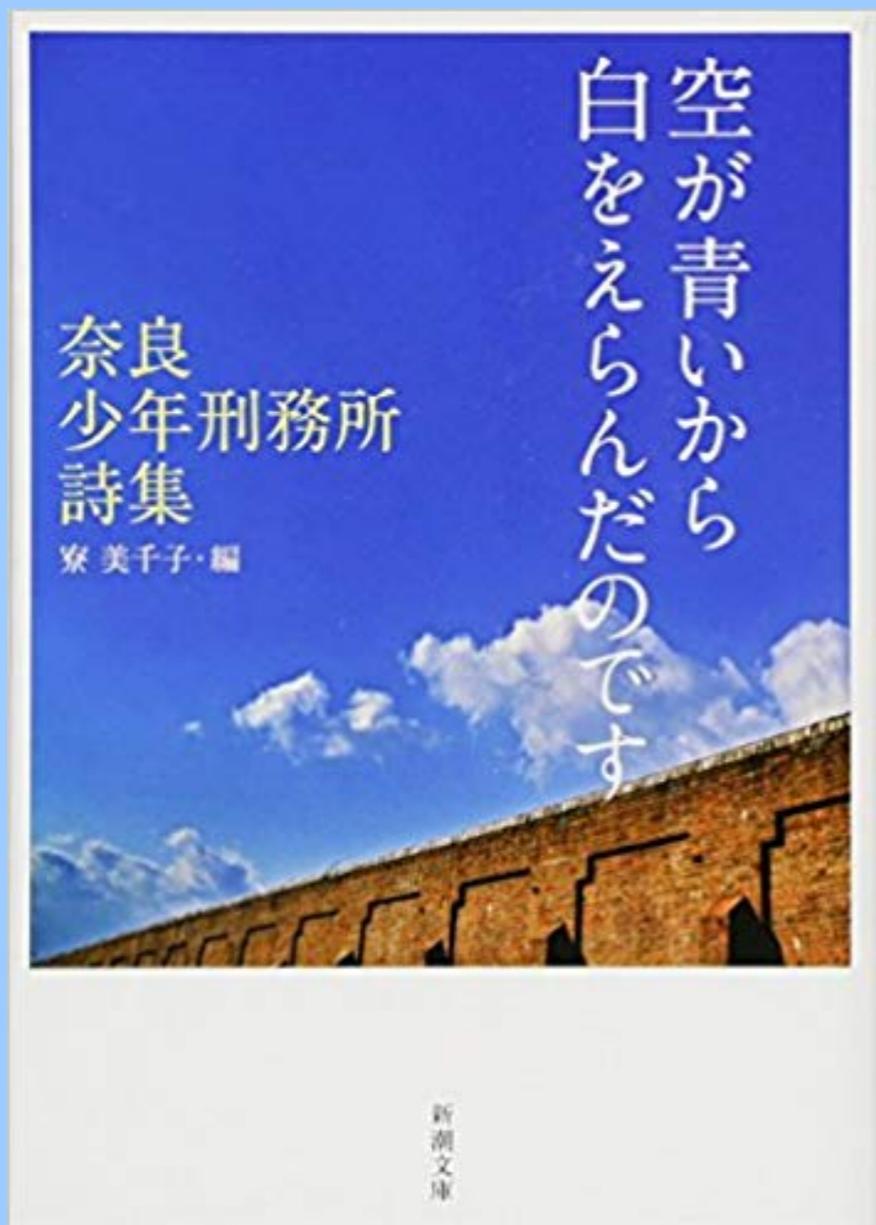


彼らの閉ざされた思いが「言葉」となって溢れ出た時、
奇跡のような詩が生まれました。



「くも」

空が青いから白をえらんだのです



奈良少年刑務所 受刑者
寮 美千子 指導
(童話作家)

子どもには
適切な時期に
適切な教育を受ける
権利が保障されるべき
||
自らの思い・考えの表出



『道徳科』のやくわり

『道徳指導法』の授業内容と評価

1 道徳教育(道徳科)は必要ですか? (1~3回目)

- ①道徳の授業は必要ですか?
- ②道徳教育の歴史
- ③『道徳性の発達』という視点から考える。

2 今どんな授業が求められているのですか? (4~7回目)

- ④道徳授業の実際(ビデオ)
- ⑤指導案はなぜ必要?
- ⑥⑦学習指導要領の改訂

指導案作成の方法を知る

3 テスト(8回目) 6/11(火)

①テスト

4 “授業”に挑戦 (9~13回目)

②指導案作成1→模擬授業

- ⑨教材(4~5)選び・教材研究、⑩⑪指導案作成、⑫⑬模擬授業(全員)

5 どんな授業をしてみたい? → (14~15回目)

- ⑭子どもが求める教材、時代が求める教材さがし・教材づくり、指導略案
- ⑮模擬授業

③指導(略)案作成2→模擬授業

④平常点(メールで感想文)

○テキストについて

文部科学省

『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説

特別の教科 道徳』

○評価

◎出席2/3以上を前提として

①テスト:道徳の基本的な知識(20点)

②指導案作成、模擬授業(30点)

③教材づくり・教材さがし、指導略案作成、模擬授業(20点)

④平常点→毎回の授業感想文メールで!

(1回2点×15回=30点)

○下記のメルアドまで

koyamahi41@gmail.com

○本文には

- ・「学生番号・名前」
- ・「**授業の感想文100文字程度**」 (紙面での意見交流)

○必ず件名には

「実施時間・科目名」を記入

(例) 1時間目 道徳指導法

2時間目 道徳指導法

○締め切りは、原則、授業日の24時まで

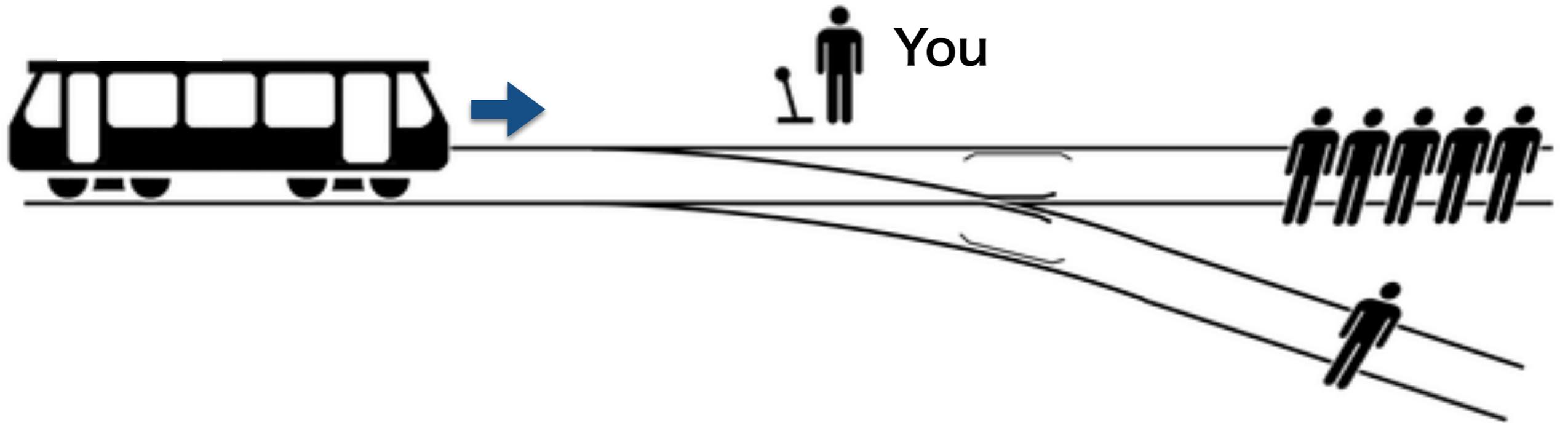


「受け取りました。」の返信

(受信容量オーバーで返信を受け取ってもらえないことがある)

道徳の授業

ねらい:公正公平・社会正義

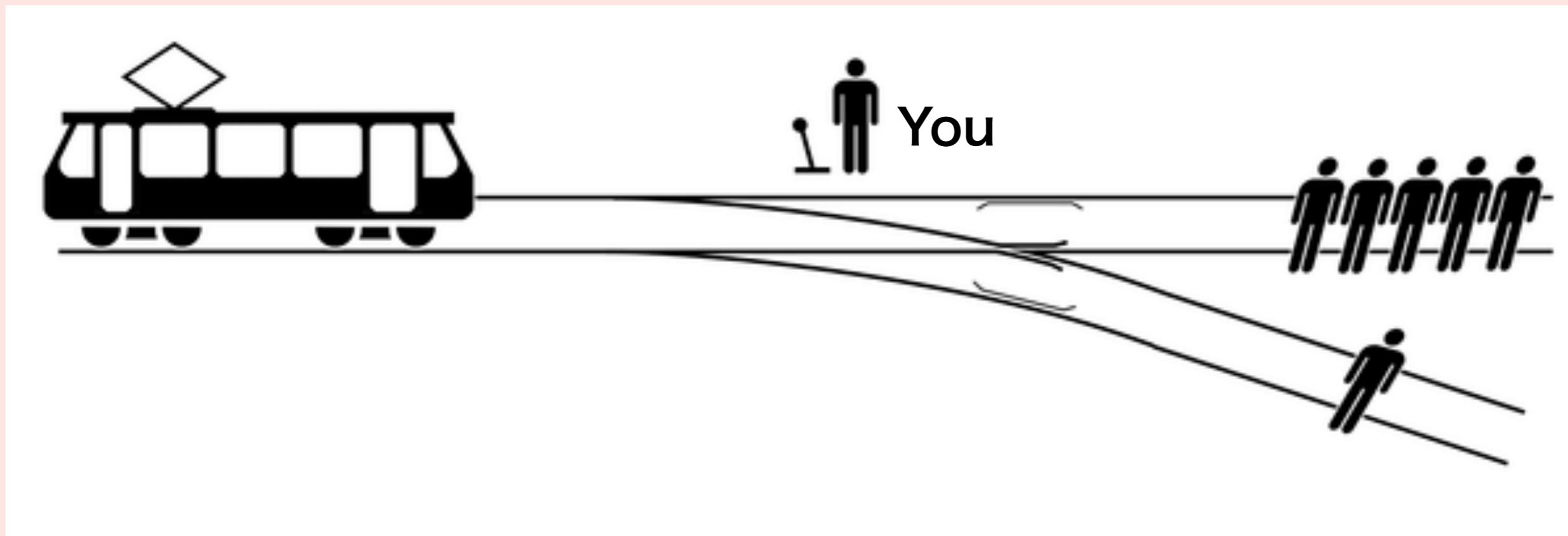


線路を走っている**トロツコが制御不能**になりました。

このままでは、線路上で作業中の**5人**がトロツコに轢き殺されてしまう。

あなたは偶然にも、線路の分岐切替えレバーの近くにいる。

トロツコの進路を切り替えれば5人は助かるが、切り替えた先にも**1人**の作業員が。



あなたならどう行動しますか？

それはなぜ？

-何をもって判断するのか、判断できるのか-

「自分のものの見方・感じ方・考え方」を深め、広げる

自己理解

他者理解

振り返り

感じたこと・思ったこと
考えたことを出せる場

道

教

意見

道徳の授業(道徳科)

徳

育

交流

受けとめ合える場

道徳の授業の役割

○下記のメールアドレスまで

koyamahi41@gmail.com

○本文には

- 「学生番号・名前」
- **「授業の感想文100文字程度」** (紙面で意見交流)

○必ず件名には

「実施時間・科目名」 を記入

(例) 1時間目 道徳指導法

2時間目 道徳指導法

○締め切りは、原則、授業日の24時まで



「受け取りました。」の返信